



ていね通信

10月号

平成15年

吹奏楽団
「ウインドアンサンブル
ノイア」



▲「ウインドアンサンブル ノイア」の皆さん。後列右から4人目が団長の西浦秀一にしゅうしゅういちさん

今年の定期演奏会の様子▶



仲間と一緒に、「新しい音」に出会いたい

「次は、透明感を意識しながら演奏してください。ではもう一度」。一瞬の静寂の後に、ホルンやオーボエなどから、華やかな音、重厚な音がわき上がります。

「ウインドアンサンブル ノイア」は、手稲区民センターを中心に活動する吹奏楽団。今年の全日本吹奏楽コンクール全道大会では、見事金賞を受賞しました。「団員は忙しい社会人が中心です。限られた時間で、どこまで演奏の質を高められるか？ここが楽しみの一つですね」と、団長の西浦秀一にしゅうしゅういちさん。

「演奏には『これで完成』ということがありません。仲間と一緒にいつも『新しい音』に出会えるので、飽きることはないですね」と団員の皆さんは、汗をぬぐいながら話してくれました。※現在ノイアでは団員を募集しています。詳しくはホームページで (<http://www.noia.jp/>)。